

事例 39 思考展開シート

(1) 疾病や薬の副作用等の影響は考えられますか？

・特になし。

【質問】

施設入居後、要介護度・自立度判定基準・認知症の進行なども顕著に現れていますか。(進行していますか)

【回答】

進行は見られていない。精神状態の進行は見られる。

【質問】

アルツハイマー型認知症と診断を受けたのはいつごろですか？専門医による診断ですか？

【回答】

3年程前に発症している。

(2) 身体的痛み、便秘・不眠・空腹等による苦痛の影響は考えられますか？

・不眠で経過する時がある。
・甘い物が食べたいが糖尿病があり、制限されている。

【質問】

夜間不眠で起きている際の様子を教えてください。不眠となる頻度はどのくらいですか？

【回答】

不眠の頻度は少なく、今現在は落ち着いている。

(3) 悲しみ・怒り・寂しさ等の精神的苦痛、また本人の性格等の影響は考えられますか？

・他利用者が居室を訪問することがある。
・信仰心があつく気丈であった。

【質問】

他の利用者とのやり取りから影響を受けていると考えられますか？

【回答】

他の利用者とのやり取りからの影響は考えにくい。

【質問】

信仰していることで影響を及ぼしていると考えられるエピソードがありますか？

【回答】

特にないと思われる。

(4) 音・光・味・臭い・寒暖等感覚的な苦痛を与える刺激の影響は考えられますか？

・音に敏感であり周りが気になる。

【質問】

音に敏感であり周りが気になると感じられた場面は、どんなことから考えられますか？どのような音が一番影響していると感じますか？

【回答】

部屋を訪問する際、スタッフの足音に敏感になっている。

本人の言葉や状態
ワークシートC- に書いた、本人の言葉や行動を書き出し、関連のありそうな情報を整理してみましょう。

・「Bという男に家の掛け軸を盗られた。 が殺せ殺せと言っている。」と何度も話す。
・「着替えが2、30枚盗られた。もうここにはいられない。明日息子に電話して迎えに来てもらう。」と何度も話す。
・「年金を盗られた。」と話し、落ち着かないことがある。

(5) 家族・介護者など周囲からの過剰、あるいは少なすぎる関わりの影響は考えられますか？

・ADLは自立しているため、スタッフが関わる時間が短い。

【質問】

息子との面会時、どのような会話をしていますか？外出や外泊で家族と過ごすことはありますか？

【回答】

「盗まれた。」と息子に話している。

【質問】

職員と関わる時間はどんな時間ですか？どのような会話をしていますか？

【回答】

余暇時間に関わりを持っている。軽作業、洗濯物たたみ、簡単な計算など。あたりさわりのない会話をスタッフとしている。

(6) 障害程度・能力の発揮に対して、住まい・器具・物品等物的環境による影響は考えられますか？

・誰でも居室の中に入ることが出来る環境。施錠はしていない。

【質問】

一人で落ち着ける環境の工夫がありますか？Aさんにとって気持ちの結びつくもの、気を引くような物品や音楽、服などが身の回りにありますか？

【回答】

思い出の写真を部屋に飾っている。居室の仕切りのカーテンを閉め、落ち着ける環境に配慮している。

(7) 要望・障害程度・能力の発揮と、アクティビティー(活動)とのズレによる影響は考えられますか？

・特に無い。

【質問】

施設の中で役割や仕事としての達成感を持てるものがありますか？

【回答】

毎日の洗濯物たたみを役割としている。

【質問】

仲の良い方への関わりを通して、気づくことはありませんか？

【回答】

特に問題はない。

(8) 生活歴・価値観等に基づいた暮らし方と、現状とのズレによる影響は考えられますか？

・掛け軸等、Aさんの家にあるものが無い。

【質問】

今まで暮らしてきた中で大切にしてきたことや宗教的に守ってきたことへのこだわりがあると感じられますか？

【回答】

Aさんの性格は信仰心があつく、Aさんの掛け軸を宗教的に守って来たことが、本人にとっては大切にしてきたことと考えられる。